



元気アップ通信

2015年12月3日 第52号

11月7日（土）土曜授業において、1年生は「防災スクール～安心・安全のまちづくりをめざして～川と寄り添う＝自然災害を考える＝」をおこないました。これは、河川レンジャー＆バイザーの辻川松子様が企画してくださいました事業で、子ども達が災害に対する知識や技術を習得し、地域社会における自分の役割について考えることを目的した体験学習です。11月5日に事前指導を受けた上で、11月7日「命を守るために 体で感じて 防災意識を育てる 防災ミニ体育大会」の体験学習、11月13日には「防災教室まとめ」として図上訓練をおこない、振り返りを通して中学生としての役割を考えました。今回は、河川レンジャーGR、淀川区社会福祉協議会、各地域、保護者の皆様と沢山の方に御協力頂きました。皆様のおかげで防災について学ぶよい経験が出来ました。有難うございました。



ケガ人や病人を運ぶ担架を身近なもので作ります。
体験後、正しい作り方をもう一度教えて頂きました。



土のう作り。事前にひもの結び方を習っていますが、実際にやってみると難しかったようです。



アイマスク体験（上）、車イス体験（下）の様子。支援が必要な方にに対する接し方に
ついて学びます。アイマスクをつけた人の気持ちを考え、声を掛けながら歩くペー
スも配慮しながら進みます。車イスを運ぶ際も同じです。

11月7日 防災ミニ体育大会の様子

裏面に続きます

11月13日 地域に分かれて図上訓練（体育館にて）



クロスロードでは「避難所に家族同然のペットを連れて行くか？」などの質問に「YES、NO」で答え、災害について考えます。色々な意見が飛び交っていました。



今回、地域をはじめ沢山の方々に御協力いただきました。
ありがとうございました！



11月7日 防災ミニ体育大会の様子

11月13日 地域に分かれて図上訓練（教室）、体育館で発表



地域ごとに分かれて「もし災害がおこったら？」をテーマに地域の地図を見ながら、自分達の通学路や地域で危険な場所がないか？災害がおこった際には、どう行動したらいいかを話し合いました。最後に体育館で、各グループの代表者が発表を行い、全員で考えを共有しました。具体的な対応策を考える良いきっかけとなりました。

期末テスト対策 自主学習会の様子

11月19日～11月26日の計5日間、元気アッププロジェクト主催「期末テスト対策 自主学習会＆図書室開放」をおこないました。最初の2日間はクラブ活動が行われていたこともあってか5日間で52名と参加者は少なかったですが、参加したメンバーは分からない所を学習ボランティアさんや、様子を見に来てくださった先生に質問したり、友だち同士で教えあったりと課題や自主学習に熱心に取り組んでいました。



今回の自主学習会のために、
白川美和 様、加治木一彦 様
宮本春奈 様、 貴重なお時間を頂きました。
ご協力有難うございました。

お詫びと訂正

元気アップ通信 2015年11月6日第50号において、「朝の読み聞かせでもお世話になっている
木川南の上垣さんが一句読んで下さいました。」
と、紹介させていただきましたが、
正しくは、×「一句」ではなく、
○「一首」です。
お詫びして訂正いたします。



今回の学習会は今年3月に卒業した先輩もボランティアとして参加してくれました。ありがとう♪